達子森元旦詠唱会（1月1日）

達子郷中会の詠唱会が、達子森頂上の薬師神社で開かれ、新年を気分さわやかに迎えようと集まった会員たちが大きな声で新年のあいさつをしました。

朝7時ごろの日の出に合わせて頂上に登った参加者は、神社に参拝した後、四方に向けて「がんばろう東北！　明けましておめでとう」と声を出し、新たな気持ちで1年のスタートを切りました。

明けましておめでとう！

代野番楽を奉納（1月1日）

武士と獅子の対決「金巻」

田代地域岩瀬の代野稲荷神社で、市無形民俗文化財の「代野番楽」が行われ、保存会の会員が勇壮に舞いました。

代野番楽は約400年前に、旅芸人が旅の途中で代野町内に滞在したときに伝授したものと言われていて、毎年元旦に、五穀豊穣（ほうじょう）、悪疫退散（あくえきたいさん）を祈願し代野稲荷神社に奉納されています。

武士と獅子の対決「金巻」では、武士が刀を振りかざしながら獅子を追い詰める迫力のある舞が披露され、訪れた市民からは拍手が送られていました。

新年の思いを筆に込め（1月4日）

田代公民館で、新春書き初め会が開かれ、小学3年生から中学2年生まで18人が参加しました。

田代書道同好会員の手ほどきを受け、学年ごとに「天朝の富士」「春よ来い」などの課題に挑戦。筆遣いを確かめながら一筆一筆を丁寧に書き、作品を完成させていました。

一筆入魂

初競り（1月5日）

場内に掛け声が響きました

公設総合地方卸売市場で新春の初競りが行われ、多くの買い受け人が参加しました。

三本締めで景気付けした後、ホウレンソウやシイタケなど地場産品の競りを開始。

場内は厳しい冷え込みでしたが、次々に品を競り落とす買い受け人たちの熱気を帯びた声が響いていました。

絵本でぬくもりを（1月10日）

市内5高校の図書委員による読み聞かせ会が中央図書館で開かれました。

地域連携型の新しい活動を行おうと、昨年、生徒が自ら企画したもので今年で2回目。各校から参加した生徒17人が読み聞かせを披露しました。

会に集まった子どもたちは、目の前で読み上げられる物語の世界に引き込まれ、身を乗り出したり声を出したりしていました。

絵本の世界に釘付け